





3月の給食おたより

ひなまつり




女の子の節句として言われている「ひなまつり」は、「桃の節句」とも呼ばれ、ひな人形を飾り、桃の花、白酒、ひし餅、あられなどを備える風習が行きわたっています。始まりは中国と言われ身を清め魔よけの習慣がありました。「形代（かたしろ）」として身代わりの人形を作り、災難を引き受けてくれると考えられていました。その人形に、感謝と供養を込めてご馳走をするようになったのが、まつりの始まりとされています。




ひし餅の3色にはそれぞれ桃の花の赤・雪の白・新しい芽の緑という春を表わす意味があります。自然の恵みを食べ物に表すことで、豊かな実りを祈り、生活をより楽しくしていたのですね。

ひなまつり会行事食・・・ちらし寿司・魚の照り焼き・カリフラワーサラダ・菜の花清汁・いちご・ケーキ・カルピス

食事のマナーを身につけよう



楽しく食事をするためには、マナーを身につけることも大切です。配膳・挨拶・姿勢・箸の使い方など、いろいろな要素があります。こうした食事のマナーは、一緒に食卓を囲みながら子どもたちに伝えていきたいですね。



先日、そう組が遠足に行った日クラスを進級させ、大きいクラスで食事をしました。ごはん、おかず、味噌汁の置き場所に意識させましたが、ひとくち食べた後は好きな場所に置いてしまいます。繰り返し教えていこうと思います。

ご家庭でも声掛けをよろしくお願いします。

